【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第１区分
【発行日】平成18年8月31日(2006.8.31)

【公開番号】特開2006-190490(P2006-190490A)
【公開日】平成18年7月20日(2006.7.20)
【年通号数】公開・登録公報2006-028
【出願番号】特願2003-278886(P2003-278886)
【国際特許分類】
Ｈ０１Ｈ　13/16　(2006.01)
Ａ６３Ｆ　13/00　(2006.01)
Ａ６３Ｆ　13/02　(2006.01)
Ｇ０６Ｆ　3/02　(2006.01)
Ｈ０１Ｈ　1/06　(2006.01)
Ｈ０１Ｈ　13/712　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｈ０１Ｈ　13/16　Ｂ
Ａ６３Ｆ　13/00　Ｅ
Ａ６３Ｆ　13/02
Ｇ０６Ｆ　3/02　３１０Ａ
Ｈ０１Ｈ　1/06　Ａ
Ｈ０１Ｈ　13/70　Ｅ

【手続補正書】
【提出日】平成18年7月5日(2006.7.5)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
マットスイッチであって、
第１のシートと、
パッド層と、
前記マットスイッチにおける踏み動作を検出するシート状スイッチを含むスイッチ層と、
第２のシートと、を備え、
前記パッド層と前記スイッチ層とは、前記第１のシートと前記第２のシートとの間に、積層され、
前記パッド層は、
第３のシートと、
パッドと、
第４のシートと、を含み、
前記パッドは、前記シート状スイッチに対応する位置に配置され、
前記第４のシートは、前記パッドを覆うように、前記第３のシートに取り付けられる、マットスイッチ。
【請求項２】
前記第３のシート及び前記第４のシートの少なくとも一方は、通気性を有する、請求項１記載のマットスイッチ。

【請求項３】
前記第３のシートと前記第４のシートとで囲まれる空間と、その外部の空間と、の間で、空気が流通可能なように、かつ、前記パッドを覆うように、前記第４のシートは、前記第３のシートに取り付けられる、請求項１記載のマットスイッチ。
【請求項４】
前記第１のシートの上層に前記パッド層が設けられ、前記パッド層の上層に、前記スイッチ層が設けられ、前記スイッチ層の上層に前記第２のシートが設けられ、前記マットスイッチの使用状態において、前記第１のシートが床面に接触する、請求項１から３記載のマットスイッチ。
【請求項５】
前記第１のシートの上層に前記パッド層が設けられ、前記パッド層の上層に前記スイッチ層が設けられ、前記スイッチ層の上層に緩衝シートが設けられ、前記緩衝シートの上層に前記第２のシートが設けられ、前記マットスイッチの使用状態において、前記第１のシートが床面に接触する、請求項１から３記載のマットスイッチ。
【請求項６】
前記第１のシートの上層に前記スイッチ層が設けられ、前記スイッチ層の上層に前記パッド層が設けられ、前記パッド層の上層に前記第２のシートが設けられ、前記マットスイッチの使用状態において、前記第１のシートが床面に接触する、請求項１から３記載のマットスイッチ。
【請求項７】
前記第１のシートの上層に緩衝シートが設けられ、前記緩衝シートの上層に前記スイッチ層が設けられ、前記スイッチ層の上層に前記パッド層が設けられ、前記パッド層の上層に前記第２のシートが設けられ、前記マットスイッチの使用状態において、前記第１のシートが床面に接触する、請求項１から３記載のマットスイッチ。
【請求項８】
前記スイッチ層は、
導電領域が形成された第１の電極シートと、
絶縁性のスペーサと、
導電領域が形成され第２の電極シートと、を含み、
前記第１の電極シートの前記導電領域と前記第２の電極シートの前記導電領域とが、前記スペーサを挟んで、対向するように、前記第１の電極シート、前記スペーサ、及び、前記第２の電極シート、が積層され、
前記第１の電極シートの表面に、導電体を格子状に形成することにより、前記第１の電極シートの前記導電領域を形成し、
前記第２の電極シートの表面に、導電体を格子状に形成することにより、前記第２の電極シートの前記導電領域を形成し、
前記第１の電極シートの格子状の前記導電体と、前記第２の電極シートの格子状の前記導電体と、は交差する方向に形成される、請求項１から７記載のマットスイッチ。
【請求項９】
前記第１の電極シートの表面に格子状に形成される前記導電体は、カーボンであり、
前記第１の電極シートの前記導電領域には、格子状の前記カーボンに交差するように、銀が線状に形成され、
前記第２の電極シートの表面に格子状に形成される前記導電体は、カーボンであり、
前記第２の電極シートの前記導電領域には、格子状の前記カーボンに交差するように、銀が線状に形成される、請求項８記載のマットスイッチ。
【請求項１０】
前記シート状スイッチは、平面方向に複数設けられる、請求項１から９記載のマットスイッチ。
【請求項１１】
情報処理システムであって、

マットスイッチと、
前記マットスイッチからのオン／オフ情報に従って情報処理を実行する情報処理装置と、を備え、
前記マットスイッチは、
第１のシートと、
パッド層と、
前記マットスイッチにおける踏み動作を検出するシート状スイッチを含むスイッチ層と、
第２のシートと、を含み、
前記パッド層と前記スイッチ層とは、前記第１のシートと前記第２のシートとの間に、積層され、
前記パッド層は、
第３のシートと、
パッドと、
第４のシートと、を含み、
前記パッドは、前記シート状スイッチに対応する位置に配置され、
前記第４のシートは、前記パッドを覆うように、前記第３のシートに取り付けられる、情報処理システム。